

別紙

事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	やまゆり保育園移設事業	上北山村	6,751,000	6,751,000	総事業費 7,614,000

(備考)事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	やまゆり保育園移設事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		上北山村			
交付金事業実施場所		奈良県吉野郡上北山村大字河合			
交付金事業の概要		現在、上北山村の児童・生徒数は小学生1人、中学生8人であり、平成29年度においては、入学により小学生が1名増となる予定です。このように、児童・生徒の数が少人数であることから、教育においては、平成26年度から、中学校舎において小中連携、一貫教育に取り組んでいます。園児数が4名と少人数であることから、保育園機能を中学校舎の余裕教室に移し、施設の一体化工事(・内部改修一式・電気設備一式・給排水設備一式・空調設備一式)を実施します。			
総事業費		7,614,000	交付金充当額	6,751,000	
			うち文部科学省分	-----	
			うち経済産業省分	6,751,000	
交付金事業の成果目標		上北山村では、少子高齢化により、毎年子どもの数が減少しています。そのようなことから、小学校、中学校においても、小中連携、一貫教育に取り組んでいるのが現状です。保育園でも、園児が少数であることから、保育園の機能を中学校舎に移し、施設を一体化することにより学びの連続性を意識した教育を行います。			
交付金事業の成果指標		中学校舎の使用されていない教室を、保育園の施設基準に沿う、最大12名の園児を受け入れることができる保育園に内部改修等を行います。また、施設の一体化により、4名の在園児が小中学校との縦のつながり、学校・家庭・地域といった横のつながりをもてるように強化します。			
交付金事業の成果及び評価		本交付金事業により、保育園の移設、内部改修を行い、最大12名の園児を受け入れることができる保育施設が完成し、9月から保育園と小中学校の一貫した保育・教育を開始しました。園児は移設前からさらに1名増加し、現在、在園児は5名となっています。この事業により保育園と小中学校の連携が生まれ幼児期から児童期、そして思春期までの学びの連続性を意識した教育を行うことができ、子どもたちにおいては、交流を通じてそれぞれの発達段階に応じた思いやりの気持ちが育まれ、また、保育士と小学教師との間では就学時における情報交換が可能となりました。今後は、保育園と小中学校との縦のつながりに加え、地域といった横のつながりをも密にし、より一層の保育と教育の充実を図る予定です。			
交付金事業の契約の概要					
契約の目的		契約の方法等		契約の相手方	
やまゆり保育園移設工事		指名競争入札		南部開発	
		計		7,614,000	
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無		交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	
				該当なし	